

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から2か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

私たちは日々、様々なものをつくっています。物理的に残る物作りから、詩を創る、平和をつくるといった目に見えないものまで、つくる行為はバラエティーに富んでいます。そんな「つくる」ことに関する資料を集めてみました。

テーマ：**つくる**

▶リストの見方

No.	書名 (あれば巻号) 著者名(出版者, 出版年)【調べものの部屋請求記号】	【 】の中は、調べものの部屋のどこにあるかを示す請求記号 (日本十進分類法を使用) です。
-----	--	---

▶「物作り」としてのつくる

1	ティンカリングをはじめよう：アート、サイエンス、テクノロジーの交差点で作って遊ぶ (Make : Japan Books) Karen Wilkinson, Mike Petrich 著, 金井哲夫 訳 (オライリー・ジャパン, 2015) 【507.9】	ティンカリングというのは、様々な素材や道具、機械を「いじくりまわす」ことを指すようで、この本には「いじくりまわして」つくられた作品とそのつくり方などが紹介されています。この本を読むと、工作が久しぶりの人も手を動かして何かをつくってみたくなるかもしれません。
2	楽しくわかる職人図鑑：日本の技術を支える人たち 『楽しくわかる職人図鑑』制作委員会 著, 野村宗弘 作画 (日本能率協会マネジメントセンター, 2015) 【509.2】	「物作り」のプロとしては、職人の方々が挙げられます。この本を読むと、金属製品の製作から繊維製品の製作まで、様々な技術を持った人々が活躍し、私たちの生活を支えてくれていることがわかります。
3	ピラミッドの謎 吉村作治 著 (岩波書店, 2006) 【242】	4,000年以上前に建てられたピラミッド。数多くの研究者がその謎を解こうと挑んでいるにも関わらず、建造方法には未だ謎が残ります。考古学者である著者は、机上の空論で終わらせないために、実際につくってみました。気になった方は5章 (pp.111-127)を読んでみてください。

▶食べ物をつくる

4	世界農業遺産 = Globally Important Agricultural Heritage Systems : 次世代につながる美しい農の風景 世界農業遺産BOOK編集制作委員会 著 (家の光協会, 2015) 【612.1】	米や野菜といった農作物もまた、誰かの手によってつくられるものです。世界農業遺産は、地域固有の農法・生物多様性・景観・文化等を有する農業システムのうち、国際連合食糧農業機関(FAO)が定めた基準を満たすものが認定されます。この本では、日本のものを中心に、国内外の世界農業遺産について知ることができます。
5	料理の科学大図鑑 スチュアート・ファリモンド 著, 辻静雄料理教育研究所 日本語版監修, 熊谷玲美, 渥美興子 訳 (河出書房新社, 2018) 【596】	料理をつくる、という行為は私たちの生活と切り離せませんが、食材の選び方や扱い方に悩むことも多いでしょう。この本は、最新の科学に基づき、料理についての様々な疑問に対する実用的な答えを紹介しています。調理の参考としてだけでなく、雑学としても楽しめる一冊です。

▶作品をつくる

6	創作カトレーニング (岩波ジュニア新書) 原和久 著 (岩波書店, 2005) 【816】	文章表現もまた「つくる」の一つの形です。戯曲、詩、小説など、想像力を用いた創作もあれば、フォーマルな手紙や企画書といった実用的な文書作成もあります。これらに役立つ、文章表現の力を伸ばすトレーニングの方法をご紹介します。
7	知識ゼロからの世界の10大作曲家入門 吉松隆 著 (幻冬舎, 2012) 【762】	ベートーヴェンやモーツァルトのような偉大な作曲家たちはどのように生き、どのような曲をつくったのでしょうか。クラシック音楽は敷居が高いと感じている人も、この本を読めば、気になる作曲家が見つかるかもしれません。

▶技術や概念をつくる

8	医の希望 (岩波新書 新赤版 ; 1765) 齋藤英彦 編 (岩波書店, 2019) 【490】	iPS細胞は、体のさまざまな細胞に変化する能力と、増殖する能力を持つ細胞で、これを使えば、私たちの体の一部分をつくることができます (pp.103-128)。この本では、そのような再生医療を含む、医の世界の革新技術の現在と未来について、知ることができます。
9	くすりをつくる研究者の仕事：薬のタネ探しから私たちに届くまで 京都大学大学院薬学研究科 編 (化学同人, 2017) 【499.3】	薬を飲んだことがないという人はほとんどいないでしょう。創薬 (新薬開発) は私たちの健康を支えてくれている重要な要素です。創薬研究は、科学技術の発展に伴い、大きく変わってきました。この本を読めば、どのようにして日々新しい薬がつけられているのかがわかります。
10	平和をつくるを仕事にする (ちくまプリマー新書 ; 295) 鬼丸昌也 著 (筑摩書房, 2018) 【319.8】	平和をつくる仕事、と聞いたとき、遠い世界の話だと感じるでしょうか。しかしこの本の著者は、私たちに「できること」がたくさんあるのだと言います。そんな著者の取組みを知り、平和をつくるということについて改めて考えてみませんか。